

株式会社フルスピード

2012年4月期第2四半期 決算説明資料

(2011年8月1日 ~ 2012年1月31日)

2012年3月12日

I	2012年4月期2四半期 決算概要	3
II	主力事業の概況	12
III	2012年4月期 業績予想	18
IV	具体的な施策	21

－ 参考資料 －

A	会社概要	25
B	財務データ	33
C	インターネット関連用語集	37

I . 2012年4月期第2四半期 決算概要

I

2012年4月期第2四半期 決算概要

1.	2012年4月期2Qハイライト	4
2.	連結P/Lサマリー	5
3.	コア事業の前年同期比較	6
4.	連結営業利益・純利益の四半期推移	7
5.	連結B/Sサマリー	8
6.	資産の状況(1) (2)	9~10
7.	連結有利子負債の状況	11

2012年4月期2Q ハイライト

【堅調な取引量の増加】

SEM事業(SEO/リスティング広告)及びアドネットワーク事業(アフィリエイト広告/DSP)を中心に売上高は堅調に推移

- SEO・リスティング広告・アフィリエイト広告・DSPの拡販により、売上高は66億3百万円に増加。

(予算対比7%増)

- コア事業子会社の2社(フォーイト、ベッコア・インターネット)も売上拡大に大きく貢献

【利益体質への構造転換】

営業方針の大幅変更により、営業利益・経常利益ともに着実な利益創出を実現

- 今四半期より、フルスピードクラブ中心の営業から、各種広告商材ごとの拡販展開に営業方針を転換。

⇒その結果、2Qの連結営業利益は3億36百万円、連結経常利益は2億99百万円を計上。

(予算対比:営業利益34%増、経常利益:35%増)

【コア事業中心の体制実現】

不採算事業の整理により、事業再構築を完了

- 平成24年4月末日を目処に、(株)フライトの清算を行い、不採算事業の整理を概ね完了

連結P/Lサマリー

	2011年7月期	2012年4月期	対前期 増減額	対前期 増減率
	2Q 2010/8/1~ 2011/1/31	2Q 2011/8/1~ 2012/1/31		
(単位:百万円)				
売上高	8,779	6,634	-2,145	-24.4%
売上原価	6,097	5,185	-912	
原価率	69.4%	78.2%		
売上総利益	2,681	1,449	-1,232	-46.0%
販売費及び一般管理費	2,755	1,112	-1,643	
販管費比率	31.4%	16.8%		
営業利益	△ 74	336	+410	-
営業利益率	△ 0.8%	5.1%		
営業外収益	37	4	-33	
営業外費用	67	41	-26	
経常利益	△ 104	299	+403	-
経常利益率	-	4.5%		
特別利益	0	0	+0	
特別損失	170	92	-78	
四半期純利益	△ 326	126	+452	-
四半期純利益率	-	1.9%		

■ ノンコア事業切り離しの影響

前期2Qと比較して、ノンコア事業の売上高および売上総利益が減少。
(前四半期対比では売上高(354百万円増)/売上高総利益(65百万円増)ともに増加。)

■ 営業利益/経常利益の大幅な改善

コア事業の収益力向上により、継続して利益を創出できる体制に変革。
営業利益(410百万円増)/経常利益(403百万円増)が大幅に増加。

■ 純利益での黒字化継続

92百万円の特別損失を計上したものの、前期2Qと比較して、四半期純利益では大幅な利益改善(446百万円増)を実現。

コア事業の収益

- コア事業の収益力は大幅に改善。ノンコア事業の切り離しにより、強みであるインターネットマーケティング関連の事業に経営リソースを集中したことが奏功

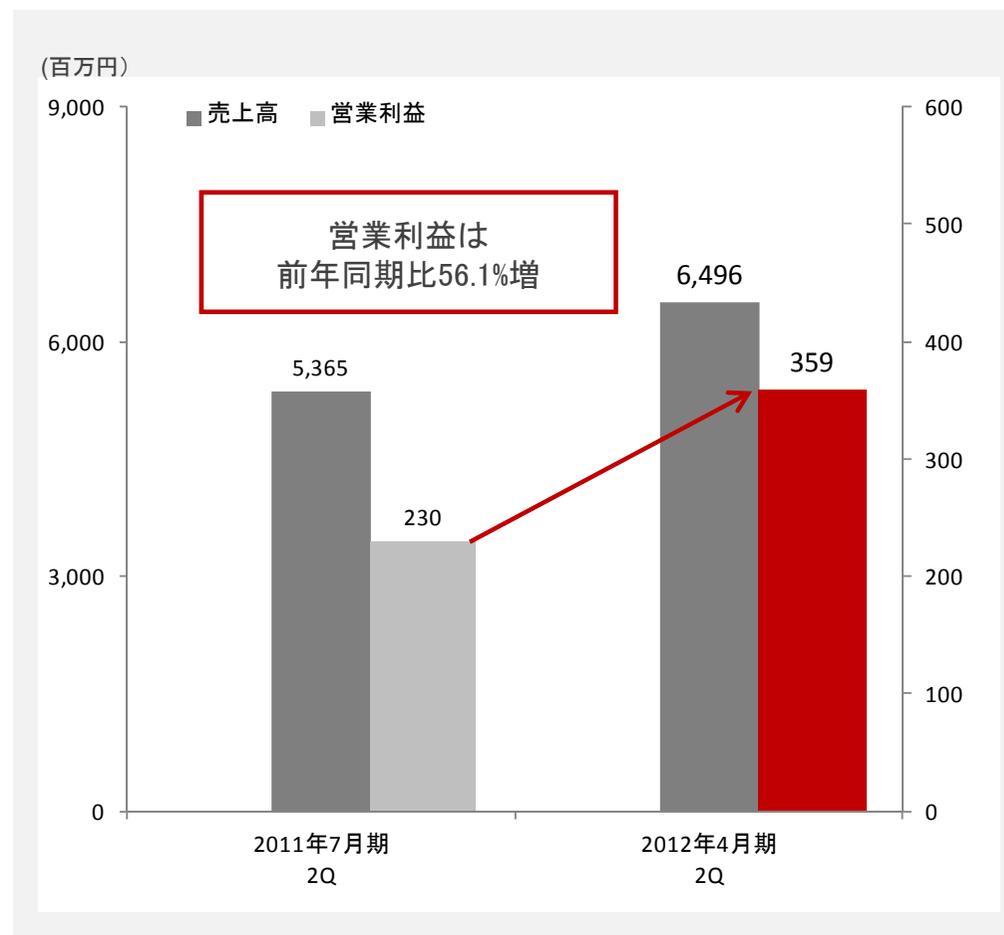
＜当第2四半期累計期間の収益比較＞

(単位:百万円)

	2012年4月期		
	2Q		
	2011/8/1~2012/1/31		
	コア事業+ノンコア事業		コア事業
	連結	単体	コア事業のみ
子会社数(単体含む)	5社	-	4社
関連会社数	1社	-	-
売上高	6,634	4,304	6,496
売上原価	5,185	3,583	5,057
原価率	78.2%	83.2%	77.8%
売上総利益	1,449	721	1,438
販売費及び一般管理費	1,112	588	1,079
販管費比率	16.8%	13.7%	16.6%
営業利益	336	132	359
営業利益率	5.1%	3.1%	5.5%

(注) 当第2四半期中にノンコア事業に位置付けていた株式会社JPSを売却(2012年1月20日付で株式譲渡完了)いたしました。第2四半期までの当子会社の収益は連結損益計算書に取り込んでおります。そのため、連結の子会社数には株式会社JPSを含めた数を記載しております。

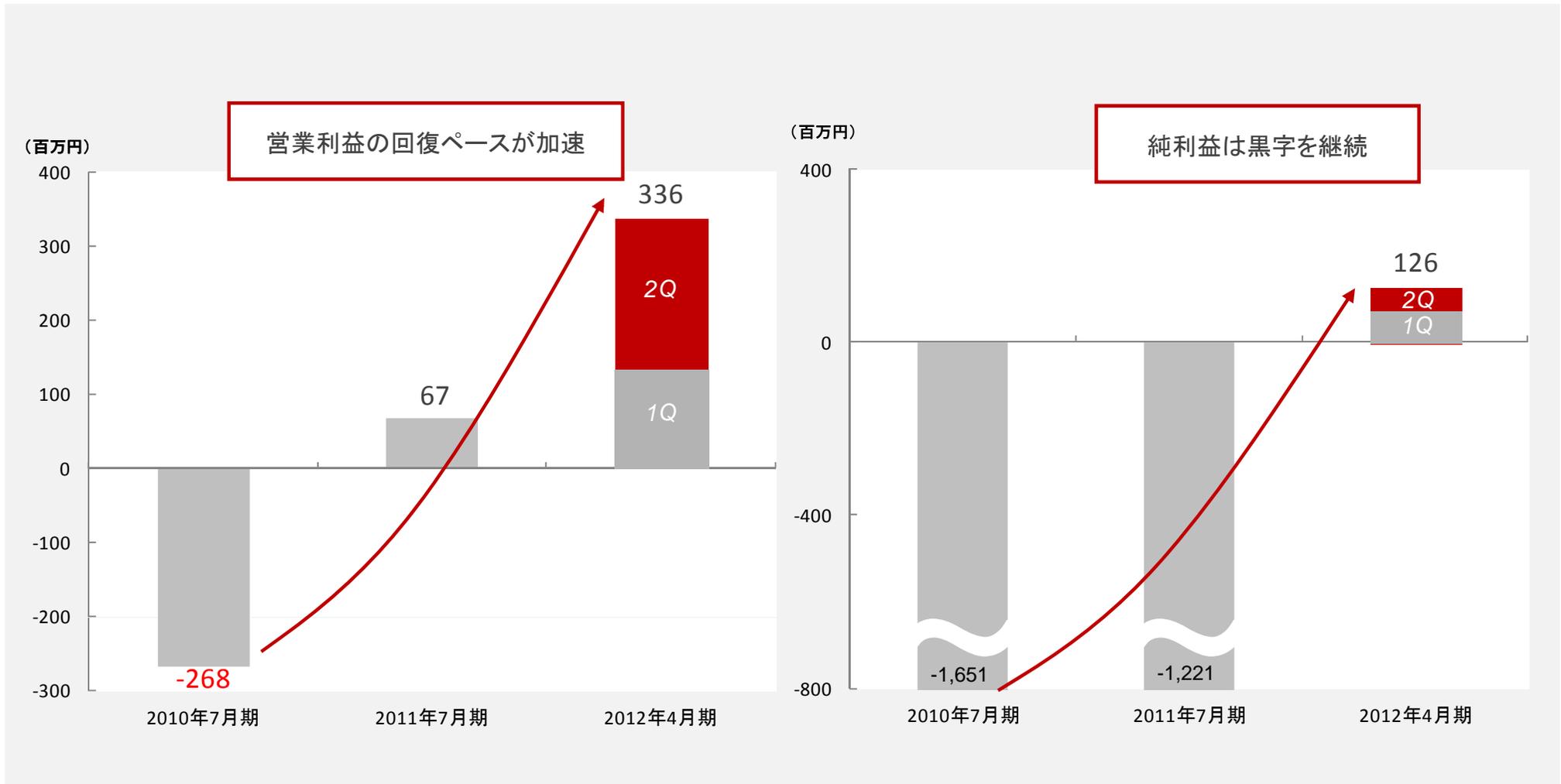
＜コア事業収益の前年同期比較＞



4. 連結営業利益・純利益の四半期推移

連結の営業利益/純利益の推移

- 当期から、連結営業利益・純利益ともに回復基調が顕著
- 体制再編などが奏功し、業績の完全回復に向けたペースが加速化



5. 連結B/Sサマリー

資産の部

(単位:百万円、以下切捨て)

	2011/7 (期末)	2012/4 (1Q末①)	2012/4 (2Q末②)	増減 (②-①)
現金及び預金	1,516	1,183	1,330	+147
売掛金	1,442	1,616	1,750	+134
未収入金	43	37	4	-33
商品	82	76	80	+4
その他	215	219	201	-18
流動資産合計	3,298	3,131	3,365	+234
建物(純額)	230	227	220	-7
工具、器具及び備品(純額)	205	189	147	-42
土地	172	172	172	0
その他(純額)	10	9	72	+63
有形固定資産合計	617	597	611	+14
のれん	211	170	87	-83
ソフトウェア	46	43	40	-3
その他	1	1	9	+8
無形固定資産合計	258	214	136	-78
投資有価証券	220	209	152	-57
差入保証金	250	245	180	-65
その他	203	191	128	-63
投資その他の資産	673	645	460	-185
固定資産合計	1,549	1,457	1,208	-249
総資産	4,848	4,588	4,574	-14

・活発な事業活動による増加
主には、インターネットマーケティング関連サービスの取引増に伴う

・子会社貸付および運転資金充当のため、グループファイナンスの実施による増加

負債・純資産の部

	2011/7 (期末②)	2012/4 (1Q末①)	2012/4 (2Q末②)	増減 (②-①)
買掛金	1,042	939	1,053	+114
短期借入金	1,010	1,072	1,177	+105
1年内返済長期借入金	638	619	546	-73
未払金	137	140	119	-21
未払法人税等	74	20	59	+39
その他	237	174	167	-7
流動負債合計	3,138	2,964	3,121	+157
長期借入金	1,398	1,243	1,064	-179
その他	211	204	174	-30
固定負債合計	1,609	1,447	1,238	-209
負債合計	4,748	4,411	4,359	-52
資本金	746	746	746	0
資本剰余金	717	717	717	0
利益剰余金	△ 1,402	△ 1,322	△ 1,275	+47
株主資本合計	62	141	188	+47
少数株主持分等	25	25	22	-3
純資産合計	100	177	214	+37
負債純資産合計	4,848	4,588	4,574	-14

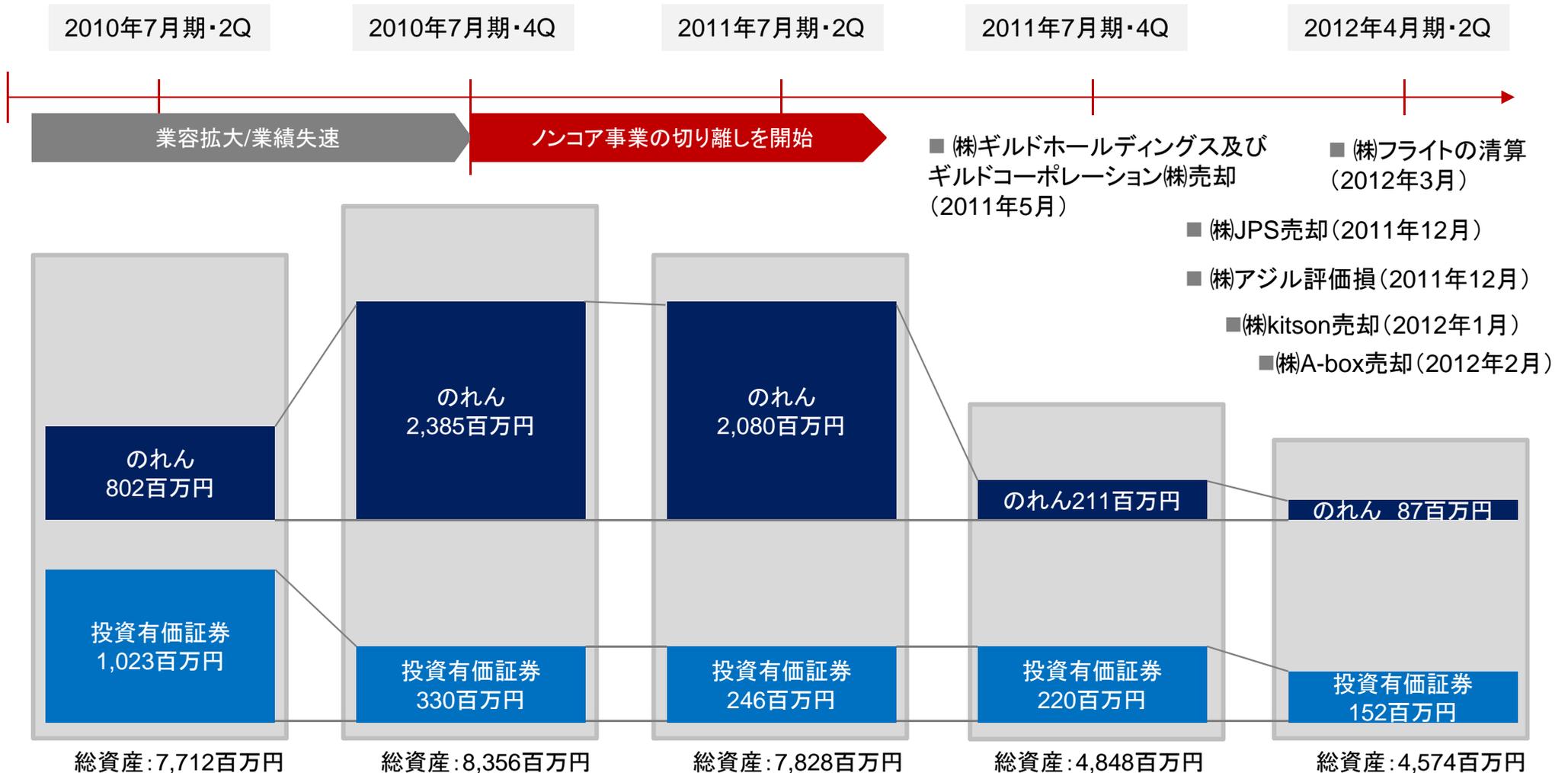
・着実に借入返済を遂行したことで、長期借入金は減少

・ノンコア事業に位置付けた子会社(JPS)を切り離したことにより、JPSの借入分の減少

6. 資産の状況 (1) 本業以外の資産の圧縮

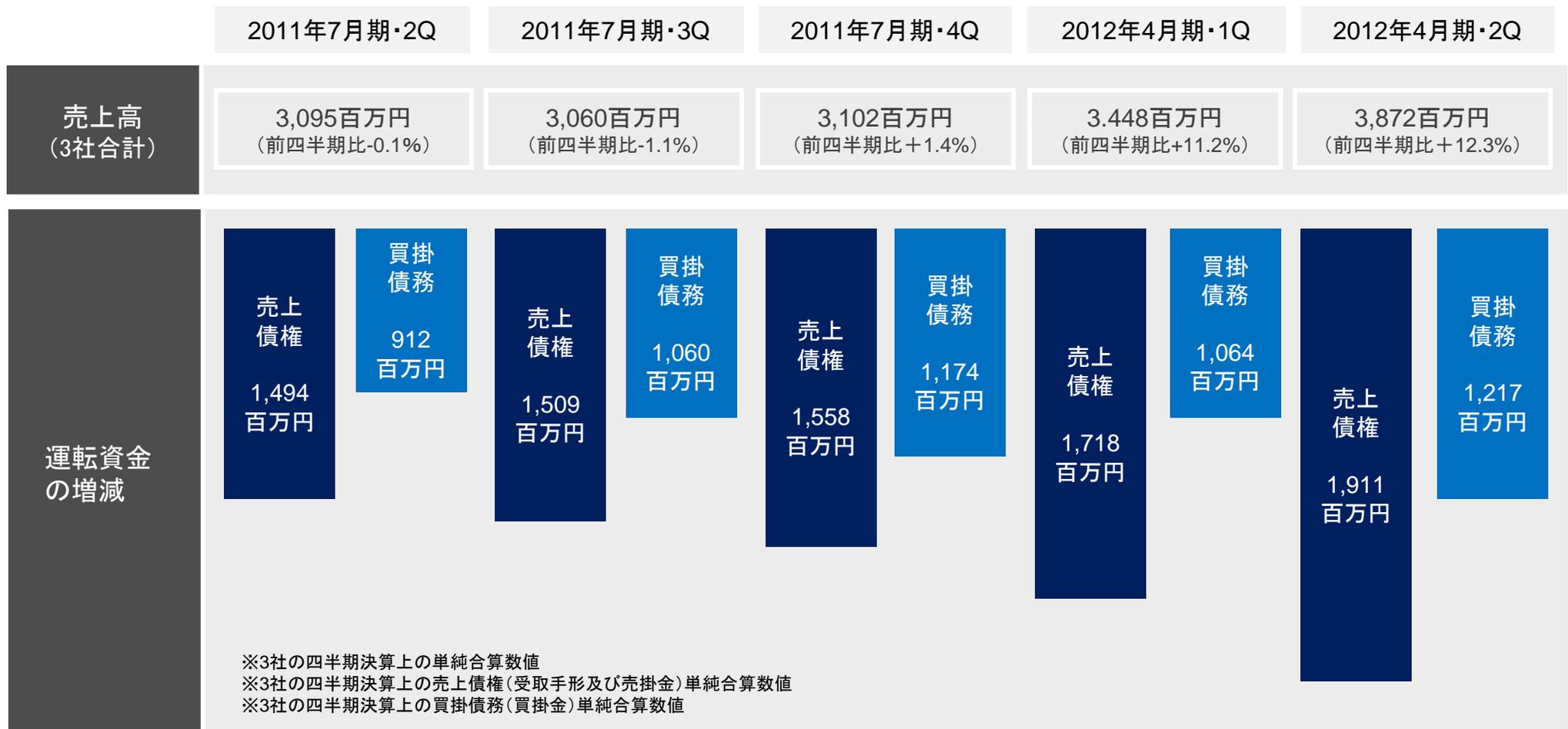
不採算事業の整理

- フリービットの傘下となって以降(2010年8月～)、本格的に不採算事業の整理を実施。
- フライト清算をもって事業ポートフォリオの再編は完了。(売却予定の消費者向けECサイト事業の一部と過去に第三者に売却済の事業に係る貸付金と借入金に対する連帯保証債務を除く。)



●前頁に記載の通り、直近2年間は事業リストラクチャリングを進めてきたものの、本業であるインターネットマーケティング事業を営む3社(フルスピード、フォーイト、ベッコアメインターネット)は、堅調な取引額の増加により、必要運転資金は増加。

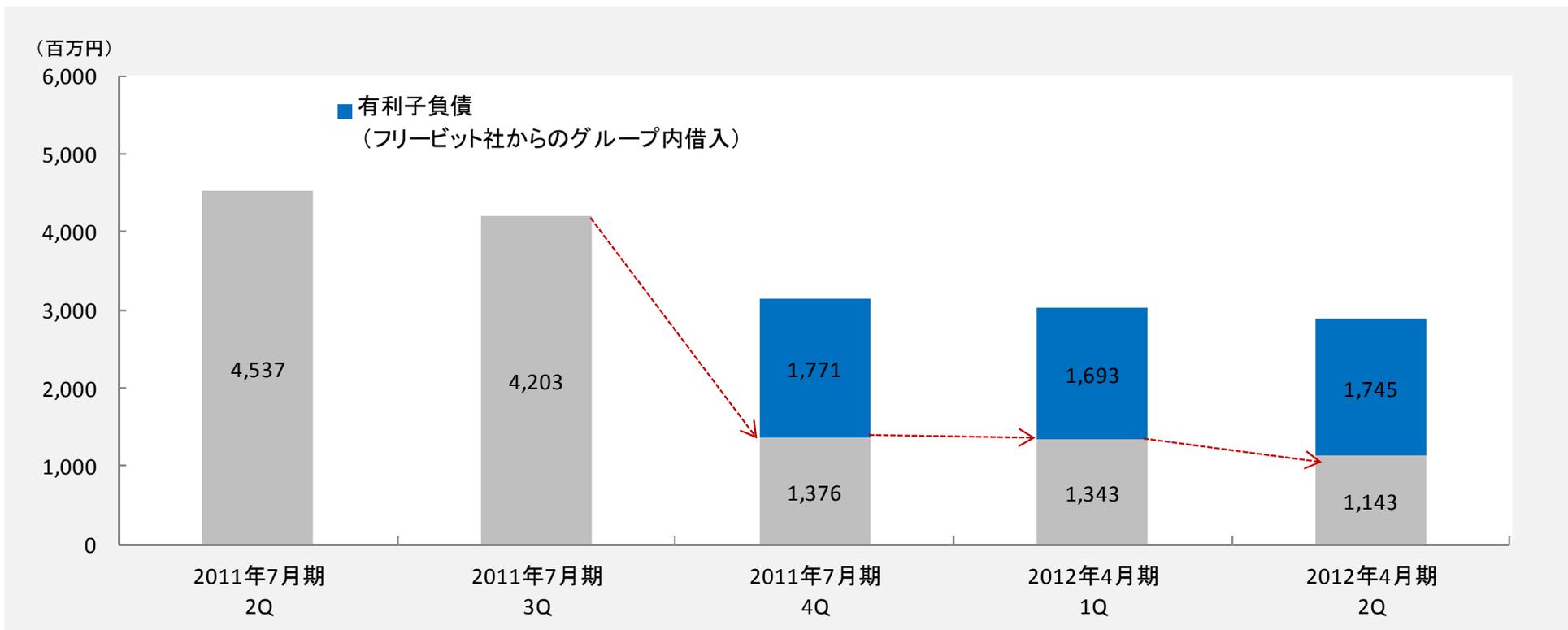
本業に係る売上高・運転資金の推移(※)



前年同期から、有利子負債は大幅に圧縮

グループファイナンスによる親会社(フリービット社)からの借入を活用することで、当第2四半期においては、金利負担の大きい、金融機関からの直接借入を削減引き続き、有利子負債の削減に努める方針

有利子負債の推移(連結)



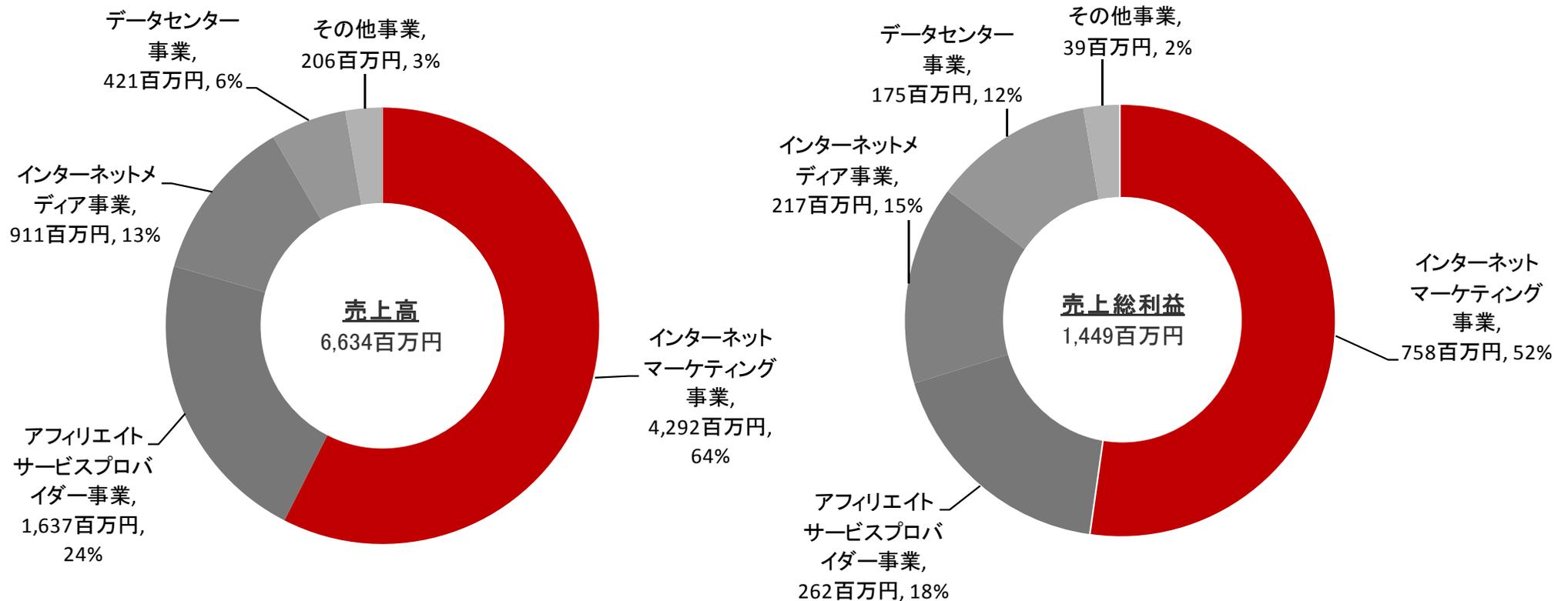
Ⅱ. 主力事業の概況

Ⅱ

主要事業の概況

- | | |
|-----------------|-------|
| 1. 事業セグメント別収益構成 | 13 |
| 2. 主要事業の概況①～④ | 14～17 |

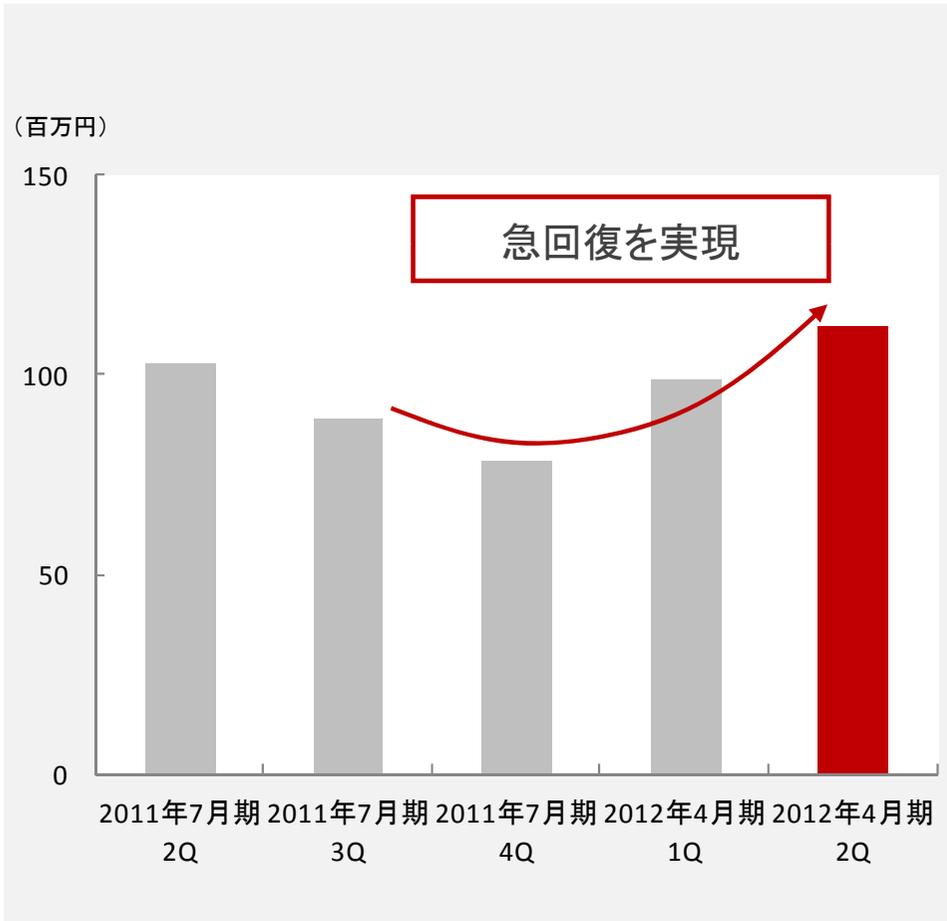
連結売上高および売上総利益の構成割合



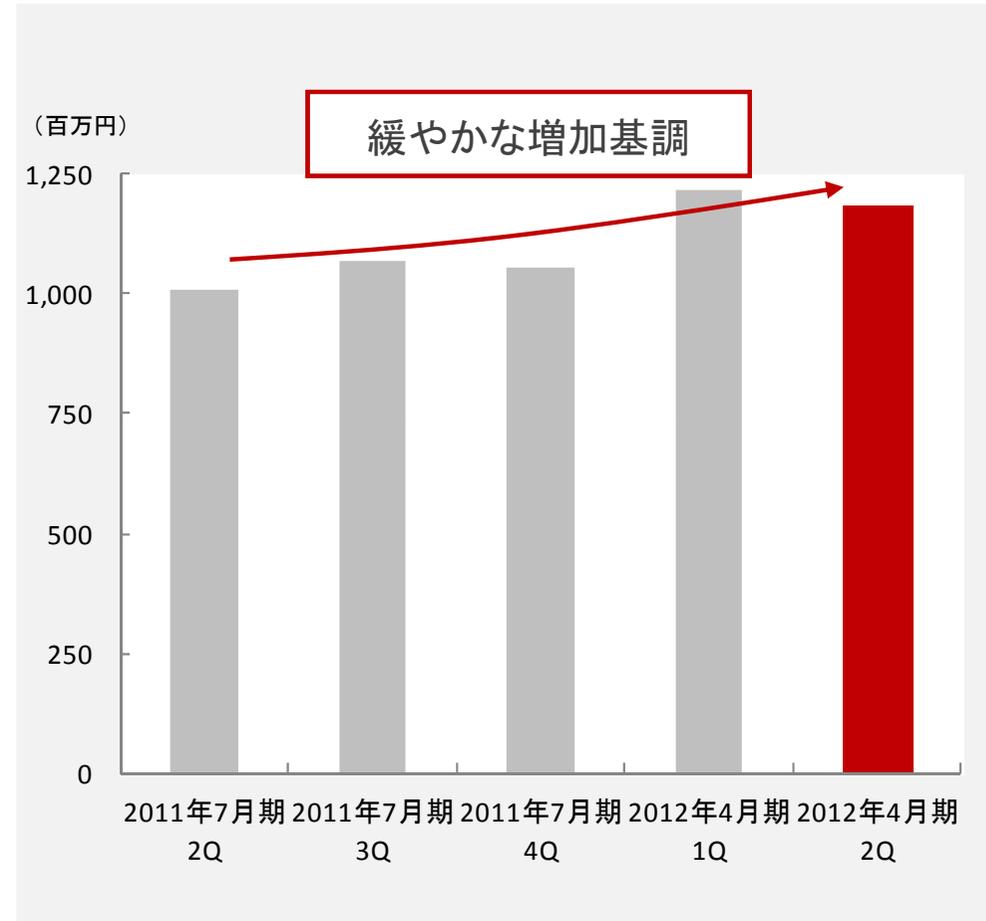
**インターネットマーケティング事業とアフィリエイト事業の貢献により、
当社の収益基盤の安定性が着実に高まる**

(注) インターネットマーケティングを中心とした法人支援事業については「インターネットマーケティング事業」と略称しています。
また、「アフィリエイト事業」はインターネットマーケティング事業のアフィリエイト広告と、アフィリエイトサービスプロバイダー事業の各売上高を合算したもから内部取引額を消去した数値を指しています。

SEO売上高の推移

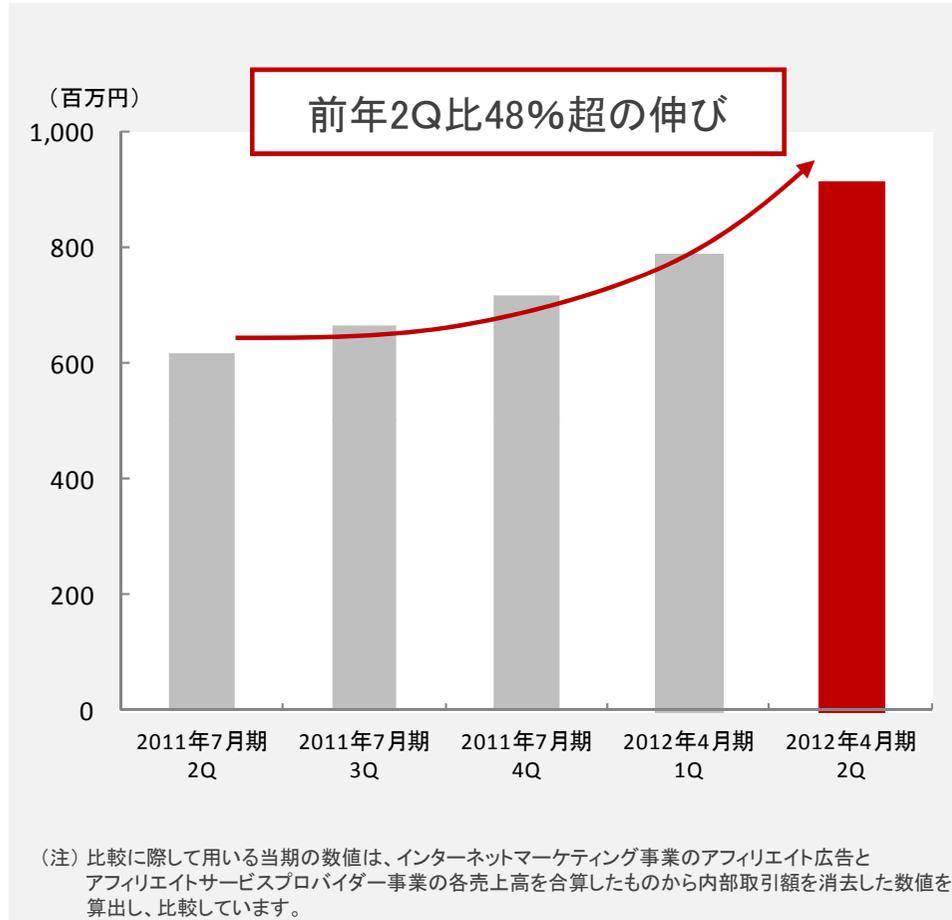


リスティング広告売上高の推移

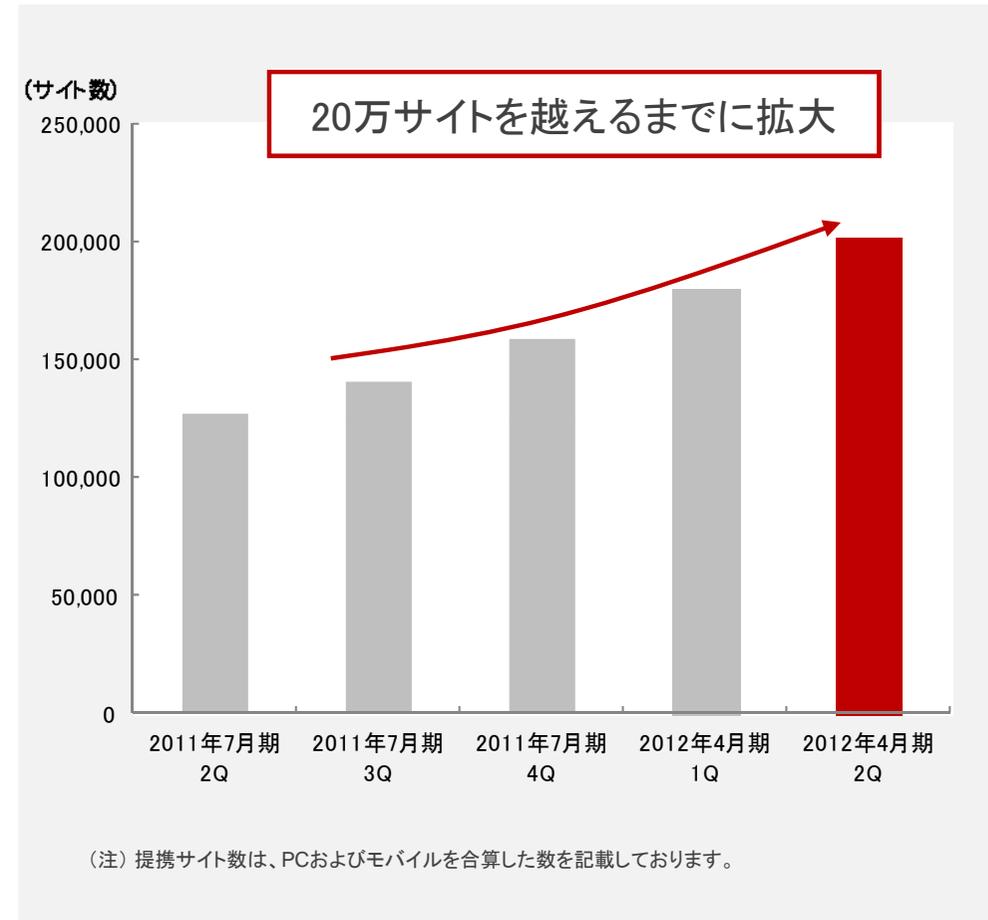


- SEOについては、順位達成率は高い水準で推移
- リスティング広告については受注ペースは順調に推移。クオリティと業務効率の向上施策に継続して取り組む

アフィリエイト売上高の推移

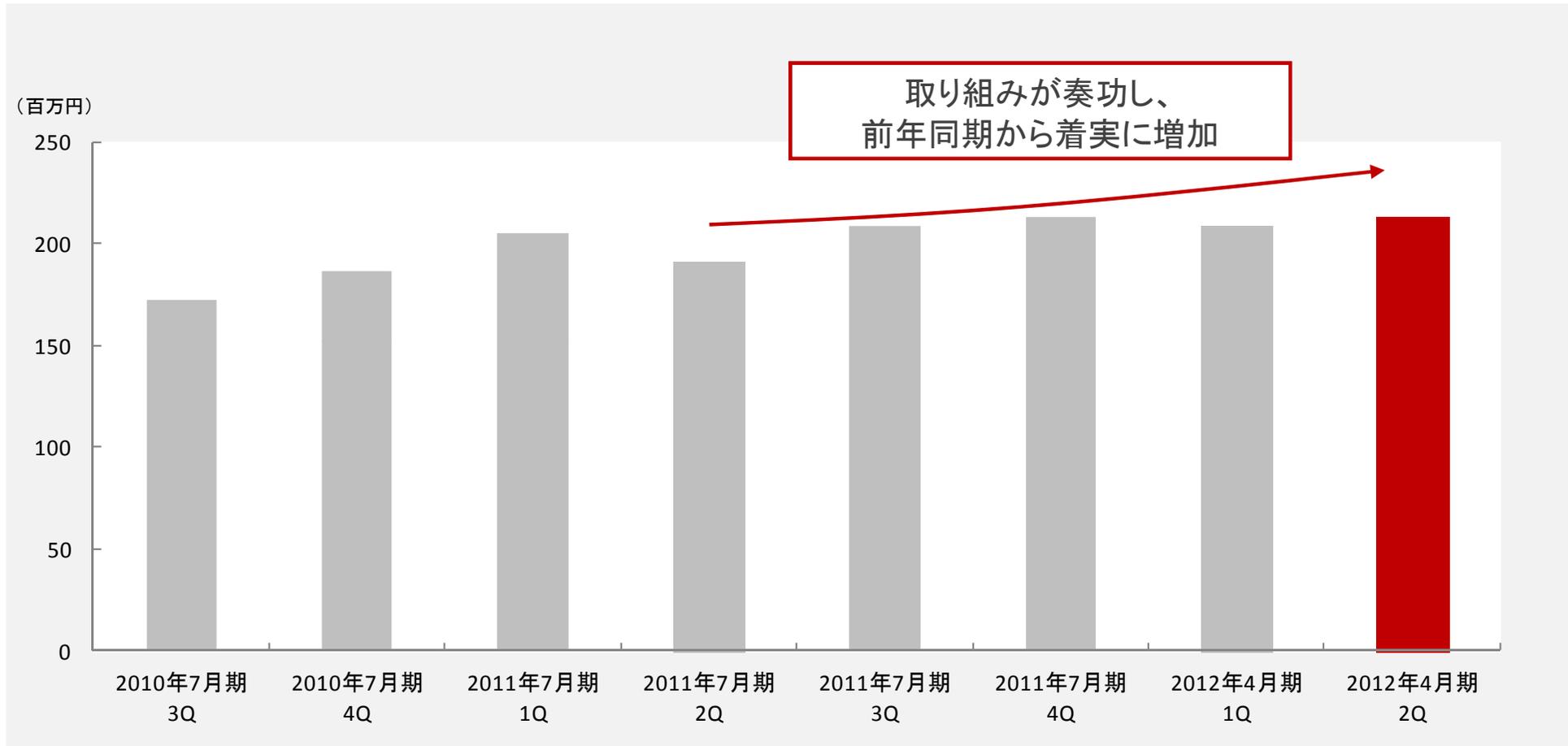


提携サイト数の推移



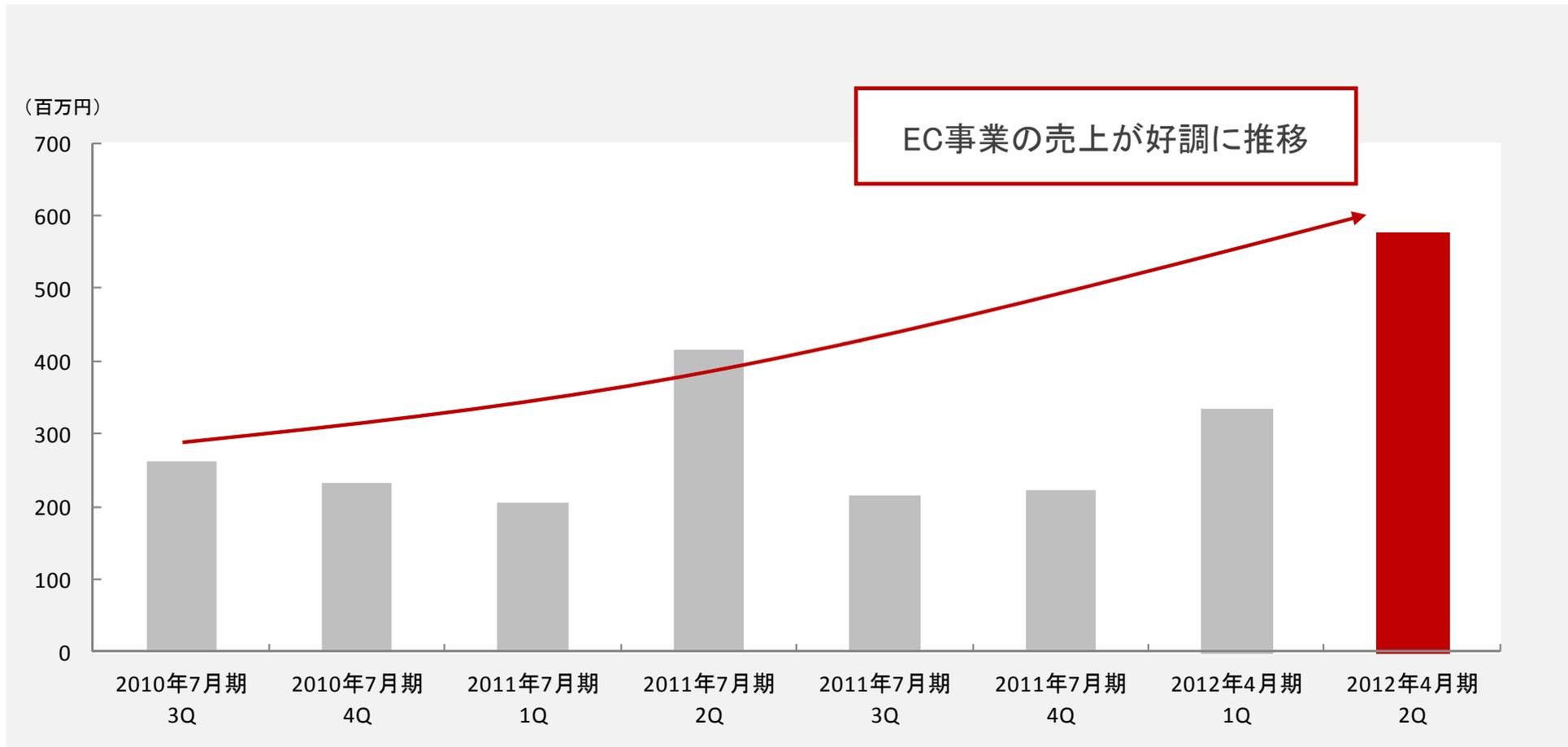
- 新規顧客の開拓に注力する一方、子会社フォーイトが提供するfacebook用販売促進ツール「Apps-B」の提供が好調に進捗したこと等により、売上高は着実に増加
- 提携サイト数は好調な拡大ペースを維持し、当第2四半期末に20万サイトを越える

データセンター事業売上高の推移



- 高利益率のホスティングサービスとハウジングサービスの受注は拡大
- 仮想化サービスやデータセンターの増設等の施策が奏功し、売上高は着実に増加

インターネットメディア事業売上高の推移



- インターネットマーケティング事業にはECとWebサイト運営・販売を含む
現在、本事業の大半が子会社の運営するECによる収益
- ベッコアメ・インターネット(子会社)が運営するゲームやおもちゃ、アパレル関連のECが好調

Ⅲ. 2012年4月期 連結業績予想

Ⅲ

2012年4月期 連結業績予想

- | | | |
|----|---------------------|----|
| 1. | 2012年4月期 通期業績予想(連結) | 19 |
| 2. | 2012年4月期通期業績予想の修正要因 | 20 |

来期以降の成長に備えた投資を考慮しつつ、 通期(9カ月間)の業績予想を上方修正

連結最終利益の黒字化に向け、グループ全体で邁進
現時点では順調に進捗

2012年4月期 通期(決算期変更のため9カ月間)の業績予想

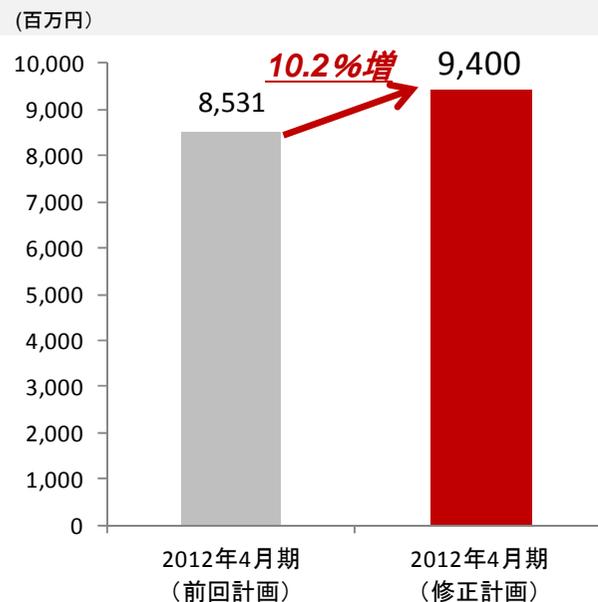
	通期			
	2012年4月期 (前回計画)	2012年4月期 (修正計画)	対前回計画 増減率	対前回計画 差額
	(単位:百万円)			
	2011/8/1~	2012/4/30		
売上高	8,531	9,400	10.2%	+869
営業利益	327	420	28.4%	+93
営業利益率	3.8%	4.5%		
経常利益	274	360	31.4%	+86
経常利益率	3.2%	3.8%		
当期純利益	195	200	2.6%	+5
当期純利益率	2.3%	2.1%		
1株当たり当期純利益(円)	1,329.34	1,359.62		

目標管理の徹底や業務効率を追求する等、 利益体質への取り組みが奏功し、収益基盤を強化

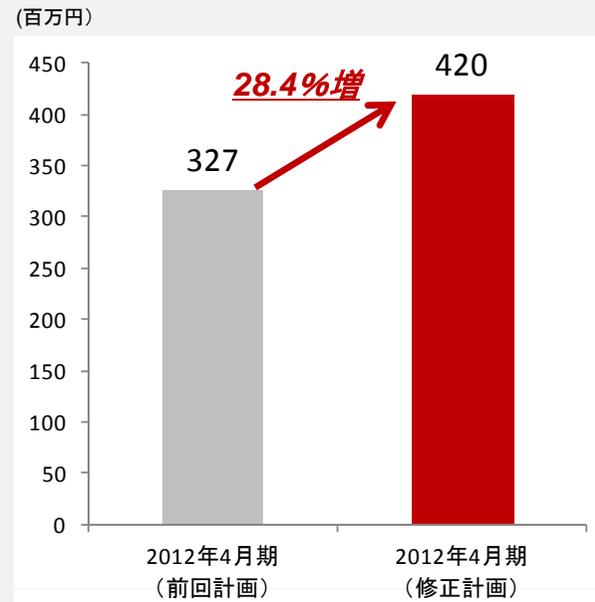
事業活動から創出する利益は順調に回復基調を見込む
不採算事業整理の進捗等を考慮し、当期純利益については保守的に策定(本資料P.9参照)

通期の前回予想値と修正予想値の差

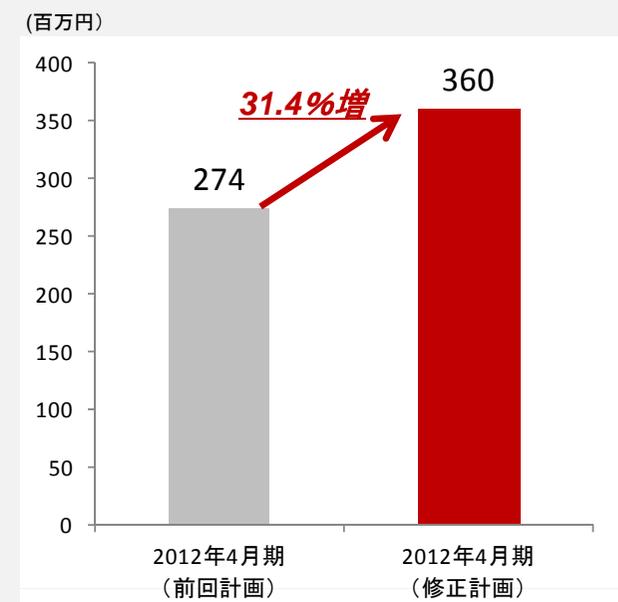
< 連結売上高(通期) >



< 連結営業利益(通期) >



< 連結経常利益(通期) >



IV. 具体的な施策

IV

具体的な施策

- | | |
|--------------------|----|
| 1. 直近実施している主な施策 | 22 |
| 2. 社内体制の整備状況 | 23 |
| 3. リブランディング・プロジェクト | 24 |

アドネットワーク事業領域の進捗

- 2011年12月より取扱いを開始した行動分析によるターゲティング広告を主体とするDSP、「FullSpeed Ad Exchange」については、新規顧客の開拓数が順調に推移。（※数値は非公開）

今後は、高い技術開発力に基づくアドテクノロジーとデータマイニング力の体制強化により、アドネットワーク領域における独自サービスの展開をさらに強化していく方針

データセンター設備拡張に関する進捗

- 直近のラック稼働率は98.8%を越す状況にあったが、増床により増床前面積を34%拡張。（2012年2月に完了、3月より受注案件が稼働）
- 増床設備は専用ホスティングサービス/クラウドサービスに特化した拠点とするため、資産効率が高く、収益性向上を見込む。またフリービットとの連携により、クラウドサービスと専用ホスティングサービスを同一IDCにおいて提供できるハイブリットサービスの更なる強化が可能。

【増床が完了したデータセンター設備】



戦略投資フェーズに向けた社内体制の整備

- 全社戦略の統括/一元的に管理することを目的に、経営企画室(2012年3月~)を新設
- 新規事業領域の開発及び海外展開に向けた専門部署(事業開発室:2012年2月~)の新設
- 情報メディアサイトの構築・運営を専門とする専属チーム(2012年2月~)をSEO部内に創設
- 地方への営業展開に向けたテレマ営業体制確立のため、ビジネスソリューション事業部を創設

2012年3月以降の組織体制



【ブランディング強化】
フルスピードのリブランディング
コーポレート・ロゴの刷新

- ブランド・イメージの向上を目指し、リブランディング・プロジェクトが進行中
⇒2012年1月よりコーポレート・ロゴを刷新
- ブランディング効果を活かし、ビジョンの共有に重点をおいた採用活動を展開

新しいロゴと事業コンセプト

<従来コーポレート・ロゴ>

FULL SPEED
international

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

当社の事業コンセプトである、
「Ad Technology & Marketing Company」の実現に
向けた意志を新ロゴに入れ込む

(添付資料) A.会社概要

A

会社概要

1.	会社概要	26
2.	企業理念	27
3.	新しいフルスピードの事業コンセプト	28
4.	フルスピードの4つの事業領域	29
5.	当社グループの概要	30
6.	社員数の推移(単体・連結)	31
7.	株主の状況	32

株式会社フルスピード 概要

社名	株式会社フルスピード
英文社名	Full Speed Inc.
設立日	2001年1月4日
上場日	2007年8月2日（東証マザーズ市場：2159）
役員	代表取締役社長 田中 伸明 取締役副社長 泉 健太 取締役 加藤 浩司 取締役 植松 聡介 常勤監査役 高原 俊介 監査役 齊藤 文彦 監査役 永井 清一 監査役 清水 高

グループ事業内容

- ・インターネットマーケティングを中心とした法人支援事業
- ・アフィリエイトサービスプロバイダー事業
- ・インターネットメディア事業
- ・データセンター事業
- ・その他法人向け事業

従業員数

連結246名（うち正社員214名）
単体173名（うち正社員152名）
2012年1月末日現在

本社

〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号
渋谷マークシティウエスト13階
TEL: 03-5728-4460（代表）
FAX: 03-5728-4461



[渋谷マークシティウエスト(外観)]

【アクセス・経路】

- 東急東横線
（渋谷駅正面口より京王井の頭線渋谷駅方面徒歩5分）
- 京王井の頭線
（渋谷駅中央口よりEAST MALL 2Fに直結 徒歩3分）
（渋谷駅アベニュー口よりRESTAURANTS AVENUE 4Fに直結徒歩1分）
（渋谷駅西口よりWEST MALL 1Fに直結 徒歩3分）
- 東京メトロ半蔵門線・副都心線
東急田園都市線
（渋谷地下街5番出口より京王井の頭線渋谷駅方面徒歩5分）
- 東京メトロ銀座線
（渋谷駅東急東横店改札より京王井の頭線渋谷駅方面徒歩5分）
- JR山手線・埼京線
（渋谷駅玉川改札より京王井の頭線渋谷駅方面徒歩5分）

【アクセス・マップ(本社)】



フルスピードの企業理念

インターネットマーケティング業界において、
優れたサービスの開発と高い顧客満足を提供する
会社になることで、顧客、社員、株主、そして社会に
貢献すること

フリービットグループの一員としてのグループ憲章

Being The NET Frontier !
～ Internetをひろげ、社会に貢献する ～

フルスピードは、フリービットグループの一員として、インターネットマーケティングの領域で、優れたサービスを提供することを通じて、社会に貢献していきます

Full Speed
Ad Technology & Marketing Company

“ Ad Technology & Marketing Company ”

- アド・テクノロジー & マーケティング カンパニー -

- アド・テクノロジーを基盤に、インターネットマーケティングを必要とする
あらゆる国内外企業を総合的に支援する -

フルスピードの4つの事業領域

Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

インターネット
マーケティングを中心とし
た法人支援事業

アフィリエイトサービス
プロバイダー事業

インターネット
メディア事業

データセンター事業

フルスピードクラブ

アフィリエイトプログラム
「アフィリエイトB」

Webサイト運営・販売

ホスティング

SEO

EC

ローミングサービス

リスティング広告

アフィリエイト広告

その他広告

その他

ハウジング

主要なサービス

主要子会社
関連する



- 上記4つの既存事業以外に、新たな収益の柱となる新規ビジネス領域を開拓する方針

当社グループの主要な事業



連結子会社

株式会社フォーイト
 (フルスピード持分比率: 100%)
 ・アフィリエイトサービスプロバイダー事業

株式会社ベッコアメ・インターネット
 (フルスピード持分比率: 100%)
 ・データセンター事業
 ・インターネットメディア事業 (EC)
 ・その他事業

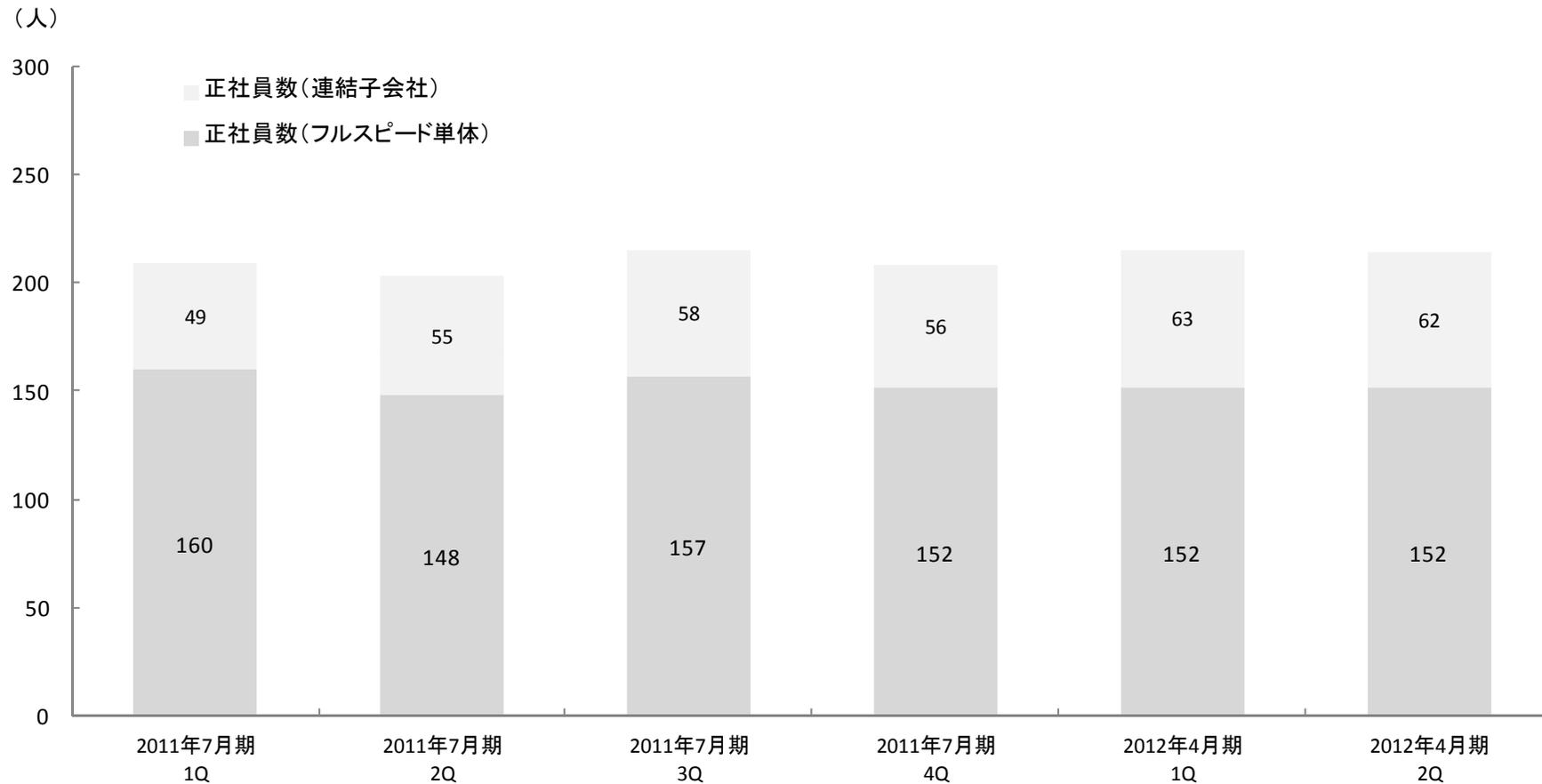
株式会社ファンサイド
 (フルスピード持分比率: 100%)
 ・インターネットマーケティングを中心とした法人支援事業

株式会社フライト
 (フルスピード持分比率: 51%)
 ・インターネットマーケティングを中心とした法人支援事業
※フライトにつきましては、2012年1月に清算手続きを開始し、当期中に清算が完了する予定です。

(2012年3月9日現在)

6. 社員数の推移(単体・連結)

正社員数の推移



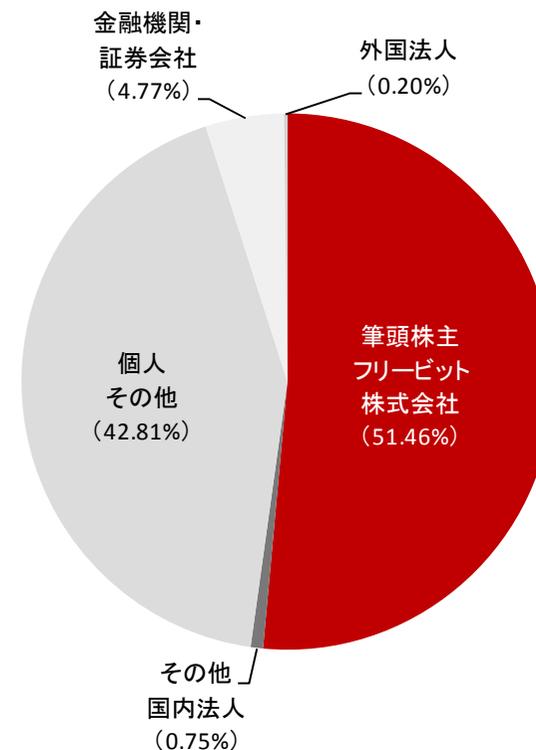
※連結子会社には、フォーイト、ベッコアメ・インターネット、ファンサイド、フライトの4社が含まれています。

上位株主(1位~10位)の状況

2011年7月31日現在

順位	株主氏名	所有株数	持株比率
1	フリービット株式会社	75,704	51.46%
2	芳賀 麻奈穂	11,476	7.80%
3	日本証券金融株式会社	1,460	0.99%
4	松井証券株式会社	1,204	0.82%
5	マネックス証券株式会社	1,319	0.90%
6	一般個人株主	660	0.45%
7	大和証券株式会社	647	0.44%
8	楽天証券株式会社	639	0.43%
9	一般個人株主	540	0.37%
10	一般個人株主	537	0.37%

(注1) 決算期変更に伴い、当期から株主名簿の確定は10月末日(2Q末)および翌年4月末日(期末)となります。



(添付資料) B.財務データ

B 財務データ

1. 財務データ(連結PL)	34
2. 財務データ(連結BS)	35
3. 財務データ(事業セグメント別売上)	36

1. 財務データ(連結P/L)

(単位:百万円)	2007年7月期	2008年7月期	2009年7月期	2010年7月期	2011年7月期
売上高	5,142	9,444	13,249	14,129	15,337
売上原価	3,387	6,304	9,912	10,520	10,816
売上総利益	1,755	3,140	3,337	3,608	4,518
役員報酬	103	106	159	170	152
給与及び手当	310	577	786	1,068	1,214
採用教育費	69	76	68	37	39
地代家賃	86	148	453	592	645
貸倒引当金繰入額	16	42	70	301	145
貸倒損失	1	-	5	-	-
減価償却費	-	-	-	80	115
のれん償却費	-	-	-	357	434
その他	325	694	1,150	1,267	1,707
販売費及び一般管理費	915	1,645	2,694	3,876	4,451
営業利益又は営業損失(△)	839	1,494	642	△268	67
営業外収益	32	37	73	68	70
営業外費用	20	48	103	221	146
経常利益及び経常損失(△)	851	1,484	613	△421	△8
前期損益修正益	-	7	-	14	-
固定資産売却益	-	-	73	31	7
投資有価証券売却益	-	-	-	-	7
関係会社株式売却益	-	-	86	-	-
その他	-	5	10	2	-
特別利益	-	12	170	49	15
固定資産除却損	-	0	45	20	34
固定資産売却損	-	-	-	22	-
本社移転費用	-	-	72	51	-
前期損益修正損	-	-	22	-	-
減損損失	12	2	181	138	89
商品評価損	-	-	82	-	-
投資有価証券評価損	-	-	-	737	141
のれん償却額	-	-	-	-	812
その他	-	-	150	187	57
特別損失	12	2	555	1,158	1,133
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	839	1,494	227	△1,530	△1,126
法人税、住民税及び事業税	384	693	164	44	110
過年度法人税等	-	-	-	16	-
法人税等調整額	△22	△29	10	33	3
法人税等合計	361	663	175	94	113
少数株主利益又は少数株主損失(△)	-	△6	△53	26	△17
当期純利益又は当期純損失(△)	477	836	105	△1,651	△1,221

2. 財務データ(連結B/S)

(単位: 百万円)	2007年7月期	2008年7月期	2009年7月期	2010年7月期	2011年7月期
現金及び預金	628	2,016	1,680	1,405	1,516
売掛金	888	1,735	1,942	1,845	1,442
未収入金	54	52	115	118	43
商品	15	131	80	282	82
その他	64	159	469	254	215
流動資産合計	1,649	4,093	4,286	3,904	3,298
建物(純額)	20	141	233	322	230
工具器具備品(純額)	19	298	270	265	205
土地	-	172	172	172	172
その他(純額)	-	1	11	100	10
有形固定資産	39	613	686	859	617
のれん	147	1,083	837	2,385	211
その他	75	175	103	64	47
無形固定資産	223	1,258	940	2,449	258
投資有価証券	19	313	1,431	330	220
差入保証金	120	342	467	666	250
繰延税金資産	5	34	54	70	7
その他	3	42	162	76	196
投資その他の資産	147	732	2,114	1,142	673
固定資産合計	410	2,604	3,742	4,452	1,549
総資産	2,059	6,698	8,028	8,356	4,848
買掛金	399	918	922	1,724	1,042
短期借入金	45	1,350	2,550	2,434	1,010
1年内返済長期借入金	0	276	394	718	638
未払金	0	80	177	397	137
未払法人税等	-	507	108	126	74
その他	485	305	90	209	237
流動負債合計	930	3,436	4,241	5,608	3,138
長期借入金	-	383	670	1,188	1,398
その他	-	24	131	247	211
固定負債合計	-	407	801	1,435	1,609
負債合計	930	3,844	5,042	7,044	4,748
資本金	168	662	691	697	746
資本剰余金	139	633	662	668	717
利益剰余金	813	1,505	1,527	△180	△1,402
株主資本合計	1,121	2,800	2,880	1,184	62
純資産合計	1,129	2,854	2,985	1,312	100
負債純資産合計	2,059	6,698	8,028	8,356	4,848

3.財務データ(事業セグメント別売上)

(単位:百万円)	2007年7月期	2008年7月期	2009年7月期	2010年7月期	2011年7月期
フルスピードクラブ	-	-	-	-	1,011
SEO	1,138	1,931	1,809	1,263	395
リスティング広告	2,746	4,206	5,261	4,406	4,227
アフィリエイト広告	-	-	-	-	1,782
その他広告	278	407	316	369	295
その他	127	153	251	196	197
法人支援事業(*1)	4,291	6,698	7,638	6,236	7,910
アフィリエイトサービスプロバイダー事業(*2)	118	820	1,915	2,420	2,460
Webサイト運営・販売	431	498	362	4	34
EC	300	1,063	1,387	1,139	1,024
インターネットメディア事業	731	1,561	1,750	1,143	1,059
データセンター事業	-	217	649	676	817
その他広告代理事業	-	-	275	1,198	-
アパレル事業	-	-	-	1,501	4,186
その他事業	-	146	1,053	1,008	574
消去又は全社	-	-	△32	△56	△1,670
連結売上高合計	5,142	9,444	13,249	14,129	15,337

■ ご注意(事業セグメントの変更について)

2011年7月期第1四半期より、事業セグメントの区分について新設および変更いたしました。そのため、変更したセグメントのうち、「インターネットマーケティングを中心とした法人支援事業」および「アフィリエイトサービスプロバイダー事業」の区分については、前期までの売上数値を組み替えることが困難なため、既に公表済みの事業セグメント毎の数値を記載しております。

(添付資料) C.インターネット関連用語集

C インターネット関連用語集

1. 用語集①～③

38～40

用語一覧

<p>■ アドネットワーク</p>	<p>インターネット広告のうち、広告媒体のWebサイトを多数集めて「広告配信ネットワーク」を形成し、その多数のWebサイト上で広告を配信するタイプの広告配信手法。</p>	<p>■ 行動ターゲティング</p>	<p>インターネット広告の一つ。英語名の頭文字をとって「BT広告」ともいう。インターネットの利用者がどのようなことに対して関心を持っているか、これまでの閲覧ホームページなどの情報を基に分析し、それによって個人の好みに合った広告を配信する手法。。</p>
<p>■ DSP</p>	<p>Demand-Side Platformの略。設定した配信ロジックに従って、最適なユーザーへ広告を配信するディスプレイ広告の総合管理プラットフォーム。</p>	<p>■ リマーケティング</p>	<p>ウェブサイトアクセスしたことがあるユーザーをターゲットとして、これらのユーザーに合わせた広告を表示できるというもの。あるウェブサイトアクセスしたユーザーのクッキーを保存し、ネットワーク上の広告で、ユーザーを追跡し広告を出すことが可能</p>
<p>■ データマイニング</p>	<p>小売店の販売データや電話の通話履歴、クレジットカードの利用履歴など、企業に大量に蓄積されるデータを解析し、その中に潜む項目間の相関関係やパターンなどを探し出す技術。</p>	<p>■ RTB</p>	<p>Real Time Biddingの略。オンライン広告の入札の仕組みで、広告のインプレッションが発生するたびに広告枠の競争入札を行い、配信する広告を決定する方式。</p>
<p>■ アトリビューション分析</p>	<p>コンバージョンに至るまでの流入元の履歴のデータを使い、コンバージョンへの貢献度を把握する分析手法。</p>	<p>■ インプレッション</p>	<p>Webサイトに掲載される広告の効果を計る指標の一つで、広告の露出(掲載)回数のこと。</p>

用語一覧

<p>■ SEM</p>	<p>Search Engine Marketing:「検索エンジンマーケティング」とも呼ばれる。SEOとリスティング広告を合わせた総称であり、検索エンジンを広告媒体として積極的に活用するプロモーション活動を意味する。</p>	<p>■ EC</p>	<p>Electronic Commerce:「電子商取引」とも呼ばれる。インターネット等コンピューターネットワーク上で、電子的な情報交換により商品やサービスを分配・売買すること。</p>
<p>■ SEO</p>	<p>検索エンジン最適化(英: Search Engine Optimization, SEO:サーチ・エンジン・最適化)はある特定の検索エンジンを対象として検索結果でより上位に現れるようにウェブページを書き換えること。または、その技術のこと。</p>	<p>■ ソーシャル・メディア</p>	<p>Social Media:ユーザーが情報を発信し、形成していくメディアのこと。ブログやSNS、インターネット上でお気に入りを共有するソーシャルブックマーク、オンライン百科事典、クチコミサイト、掲示板などがある。</p>
<p>■ リスティング広告</p>	<p>検索したキーワードに応じて、検索エンジンの検索結果に表示されるテキスト広告のこと。通常の広告とは異なり、広告運用が不可欠。</p>	<p>■ SNS</p>	<p>Social Networking Service:参加するユーザーが互いに自分の趣味、好み、友人、社会生活などのことを公開しあったりしながら、幅広いコミュニケーションを取り合うことを目的としたコミュニティ型のWebサイトのこと。代表的なSNSとしては、mixiが挙げられる。</p>
<p>■ アフィリエイト広告</p>	<p>Webサイトやブログ等が企業サイトにリンクするバナーやテキスト広告を張り、閲覧者がそのリンクを経由して当該企業のサイトで会員登録したり商品を購入したりすると、サイトの運営者に報酬が支払われるという成果報酬型の広告手法。</p>	<p>■ Twitter</p>	<p>「いまなにしてる？」(What are you doing?)という質問に答え、短いテキストを投稿するだけのサービスで、「ミニブログ」と説明されることもある。米国で2006年7月に始まったサービスで、運営元は同名のベンチャー企業。</p>

用語一覧

<p>■ クラウド</p>	<p>Cloud: ネットワーク上に存在するサーバが提供するサービスを、それらのサーバ群を意識することなしに利用できるというコンピューティング形態を表す言葉。</p>	<p>■ ISP</p>	<p>Internet Services Provider: インターネット接続業者。電話回線やISDN回線、ADSL回線、光ファイバー回線、データ通信専用回線などを通じて、顧客である企業や家庭のコンピュータをインターネットに接続する。</p>
<p>■ ユビキタス</p>	<p>Ubiquitous: 情報化社会においてコンピューティング技術がいつでも・どこにでも存在し、利用できるという概念。 あらゆる情報端末、機器、物品が、多様なネットワークによって接続される環境のことをユビキタス・ネットワークと言う。</p>	<p>■ IPv6</p>	<p>アドレス資源の枯渇が心配される現行のインターネットプロトコル(IP)IPv4をベースに、管理できるアドレス空間の増大、セキュリティ機能の追加、優先度に応じたデータの送信などの改良を施した次世代インターネットプロトコル。</p>
<p>■ スマートフォン</p>	<p>Smart Phone: コンピュータを内蔵し、音声通話以外に様々なデータ処理機能を持った携帯電話。電子メール機能やWebブラウザを内蔵し、インターネットに接続することができる。ソフトバンクのiPhone、ドコモのXperia、KDDIのIS seriesがこれにあたる。</p>	<p>■ IP</p>	<p>Internet Protocol: インターネットプロトコル。ネットワークに接続されているコンピュータの住所づけ、および通信方法を定義する規約。インターネットの基礎部分となる重要な役割を持つ。</p>
<p>■ アプリ</p>	<p>Appli: ある特定の目的のために設計されたソフトウェア。「応用ソフト」とも呼ばれ、どのソフトウェアにも共通する基本的な機能をまとめたOS(基本ソフト)に、ユーザが必要とするものを組み込んで利用する。</p>	<p>■ 百度 (バイドウ)</p>	<p>Baidu: 中国におけるインターネット検索エンジンの最大手。2007年3月現在では、中国におけるインターネット利用者の7割近くが百度検索を利用していると言われており、世界的大手のYahooやGoogleを抑えて中国国内トップシェアを獲得している。</p>